

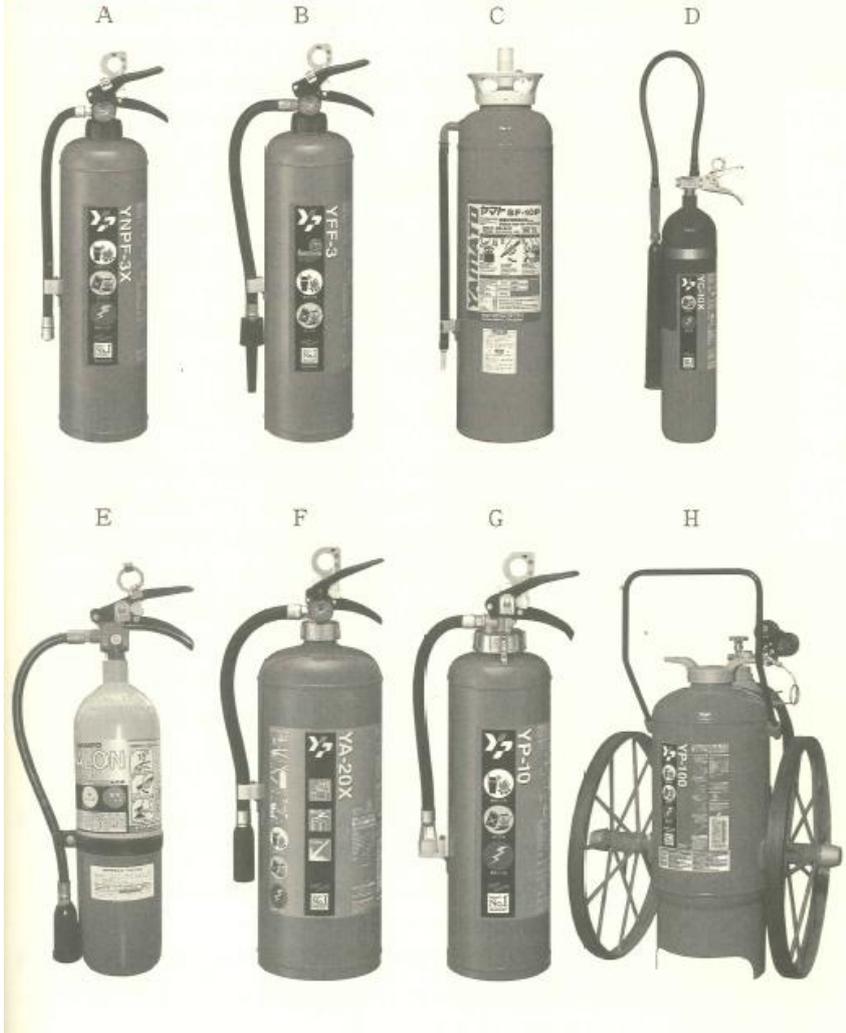
本書の掲載内容に下記の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。初版時からの訂正を載せております。お手持ちの本では修正されている可能性もございます。

頁	箇所	誤	正
28	問題 20	<p>※次のように訂正します</p> <p>ねじに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。</p> <p>(1) ねじを1回転させて、ねじが軸方向に動く距離をリードという。</p> <p>(2) 日本工業規格で「M10」と表されているねじは、メートル並目ねじである。</p> <p>(3) ねじが機械の振動などによって緩むことを防ぐ方法には、止めナットを用いる方法やリード角が異なるねじを用いる方法などがある。</p> <p>(4) ねじの軸に平行に測って隣り合うねじ山の対応する点の距離をピッチという。</p> <p>解説</p> <p>主なねじの概要と記号を示すと、次のようになります。</p> <p>① メートルねじ (M)：標準ピッチのメートル並目ねじとそれより細かいピッチのメートル細目ねじがあり、両者とも M のあとに外径 (mm) の数値を付けて表す。</p> <p>② 管用平行ねじ (G)：単に機械的接続を目的として用いられる。</p> <p>③ 管用テーパねじ (R)：先細りになっている形状のねじで、機密性が求められる管の接続に用いられる <u>インチ三角ねじ</u></p> <p>④ ユニファイ並目ねじ (UNC)：ISO 規格の <u>インチ三角ねじ</u> のこと。</p> <p>(1), (4)は正しい。(2)は①より、正しい。</p> <p>(3)は、ねじが機械の振動などによって緩むことを防ぐ方法には、止めナットを用いる方法や座金を用いる方法、あるいは、ピンや止めねじなどを用いる方法がありますが、リード角 (ねじ山のラインと水平面とのなす角度) が異なるねじを用いるというのは、不適当です (リード角が異なるねじを用いて無理やり締めるとねじ山が破損するおそれがある)。</p>	<p>解答 (3)</p>
29	解答 問題 20	(1)	(3)
32	問題 24 解説	$t=125\text{Mpa}$, $w=50.000\text{N}$ を代入	$t=250\text{Mpa}$, $w=10,000\text{N}$ を代入
36	解説 最終行	$\frac{2}{3V_1}$	$\frac{2V_1}{3}$
45 47 54		権限	権原
70	問題 38 (3)(4)	※次のように訂正します	<p>(3) 前回講習を受けた日以後における最初の 4 月 1 日から 5 年以内に受講しなければならない。</p> <p>(4) 免状の交付を受けた日以後における最初の 4 月 1 日から 2 年以内に第 1 回目の講習を受けなければならない。</p>
75	表 1	※「6 □ 養護老人ホーム、有料老人ホーム(要介護)等」の項を、次ページ表 3 の「16 の 2」の項の直前の段に移動します。	
76	表 3 注	※次のものを追加します	但し 6 項口のみ 100m ² です
77	2 行目	地階，無窓階…	(1)の①，②，③以外の令別表第 1 に掲げる建築物の地階，無窓階…

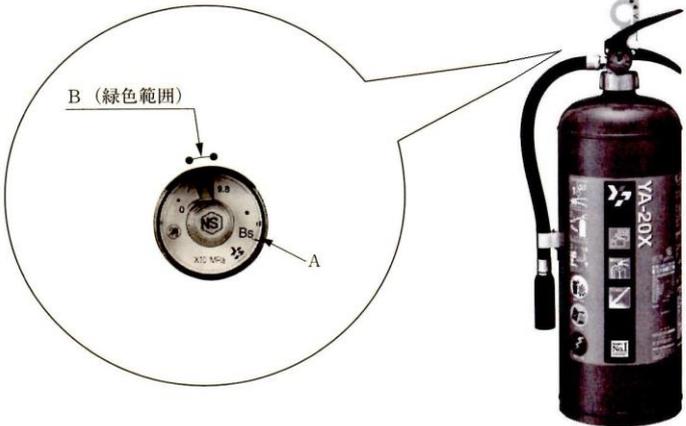
91	問題 21 解説 (2)	※次のものに差し替えます	令別表第 2 (巻末資料) において、指定可燃物の可燃性固体の欄を見ると、たとえば、「水を放射する消火器」のように、指定可燃物の可燃性固体には適応しても第 4 類危険物には適応しない消火器具もあるので、誤りです。
95	問題 1 (4)	膨張ひる石	消火ひる石
104	問題 13 解説 (1)	※次のものに訂正します ろ過網(次頁図参照)は液体の薬剤中のゴミを取り除き、ホースやノズルが詰まるのを防ぐために設けるもので、化学泡消火器に装着されているので正しい。また安全弁は高圧ガス保安法の適用を受ける消火器(二酸化炭素消火器、ハロン 1301 消火器など)および化学泡消火器に装着されているので正しい。	
104	問題 13 解説 (4)	※次のものに訂正します	金属製以外のものはないので誤り。
105	解答 問題 13	(1)	(4)
108	問題 18 解説 (1)の後半	その点では…必要があります	また、消火器の塗色の原則として表面積の 1/4 以上を赤色に塗る必要があるので正しい。
108	問題 18 解説 (2)	容器内には…用います	二酸化炭素消火器には圧力計が装着されておらず、消火薬剤量の測定の際は質量を計測する必要があるので、誤りです(P176 設問 4 解説参照)
109	解答 問題 18	(1)	(2)
113	問題 24 解説	※次のものに訂正します	ガス加圧式的大型粉末消火器には窒素ガスが用いられているので、(1)が誤りです。
140	問題 2 (3)	B-14	B-24
162	問題 32 解説		※かっこ内のただし書きを削除します
167		※次のものに差し替えます	

[part 1 基本問題]

例題 下の写真に示す消火器について、次の各設問に答えなさい。



170	設問 3 問 2	※次のものに訂正します	これらの消火器のうち充てんされた消火薬剤量を容量のみで表示しているものはどれか答えなさい。
170	設問 3 解説 問 1 の F	粉末(BC)	粉末(ABC)
170	設問 3 解説 問 1	(注 : F には…粉末となります)	※削除します
170	設問 3 解説 問 2	※次の文章に訂正します。「なお、容量表示をしている以上、液面表示も必要です」は削除します。	容量表示の消火器 化学泡消火器のみ(A と B は一般的に容量と質量の併記、その他のものは質量(重量)表示)
173	設問 8 1 行目	消火器のうち	手さげ式消火器のうち
	設問 8 解説	化学泡消火器と大型のガス加圧式粉末消火器には	化学泡消火器には
	設問 8 解答	※次のものに訂正します	C(化学泡消火器)

182	写真 B	※次のものに変更します	
182	表 B 欄	白色	ねずみ色
182	解説 B		
182	解説 B	炭酸水素ナトリウム	炭酸水素カリウムと尿素の反応生成物
183	解答 ④		
207	問題 1	※設問 2 を次のものに差し替えます 設問 2 この消火器の適応する火災を次の A、B、C から選び、記号で答えなさい。 A 普通火災 B 油火災 C 電気火災	
224	問題 1 設問 2	※設問 2 の解答解説を次のものに差し替えます 設問 2 B、C P 172、設問 6 の解説にある表の D より、二酸化炭素消火器は、油火災と電気火災に適応します。	
180	問題 4 設問 2	※写真を次のように訂正します 	

以上